

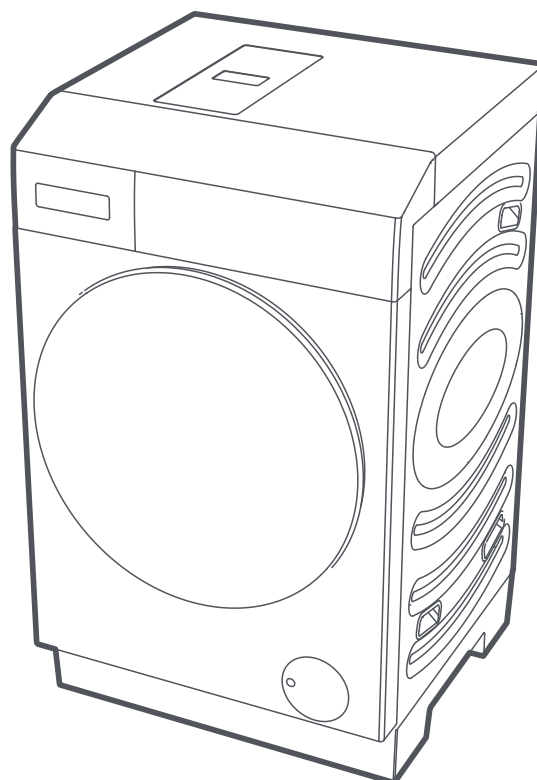
Hisense

据付説明書

ドラム式洗濯乾燥機 (家庭用)

もくじ

洗濯機の運搬.....	2
製品寸法.....	2
付属品.....	2
輸送ボルトの取外し.....	3
据付場所の確認.....	4
排水ホース.....	6
給水ホース.....	8
水平の確認と調整.....	9
アースと電源.....	9
試運転について.....	10
別売部品.....	11
チェックシート.....	12



据え付けをされる方へ

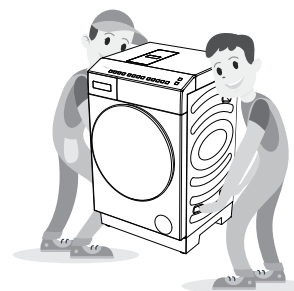
- 安全のため、据え付けは必ず2人以上で作業してください。
- 異常振動や漏水などの不具合が発生するのを防ぐため、据付説明書の記載内容に厳密に従って設置作業を行ってください。
- 据付説明書の指示に従わなかったことにより発生した事故・損害について、当社は一切の責任を負いかねます。
- 設置作業完了後、据付説明書をお客様にお渡しください。

お客様へ

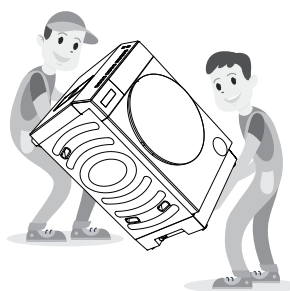
- 施工は必ず、お買い上げの販売店か施工業者にご依頼ください。
- お引越しや点検時に必要となりますので、本据付説明書及び付属品は必ず大切に保管してください。

洗濯機の運搬

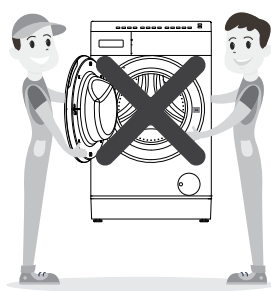
■ 安全のため、必ず2人以上で作業してください。



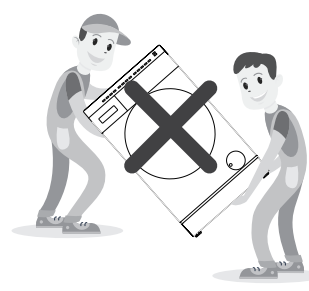
本体両側の取っ手を
持って運んでください



底面と後面の取っ手を
持って運んでください

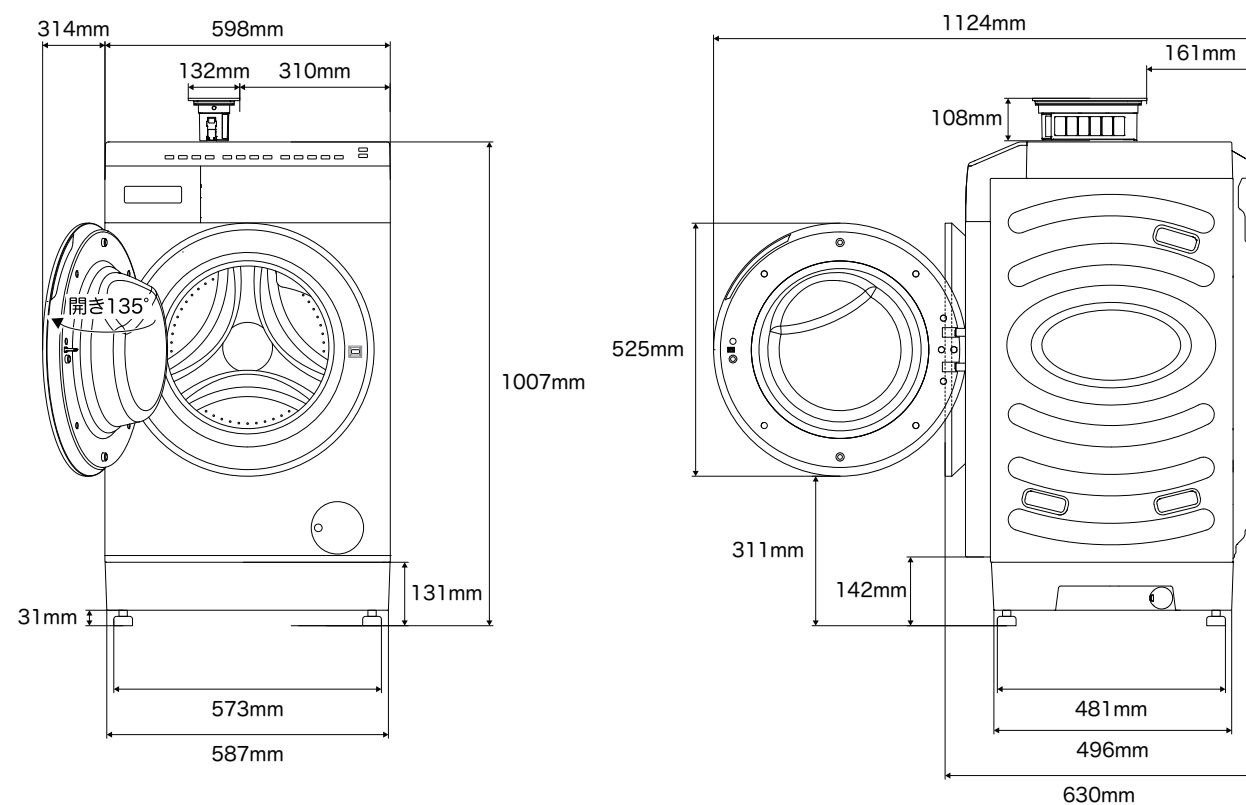


取っ手以外のところを
持たないでください



取っ手以外のところを
持たないでください

製品寸法

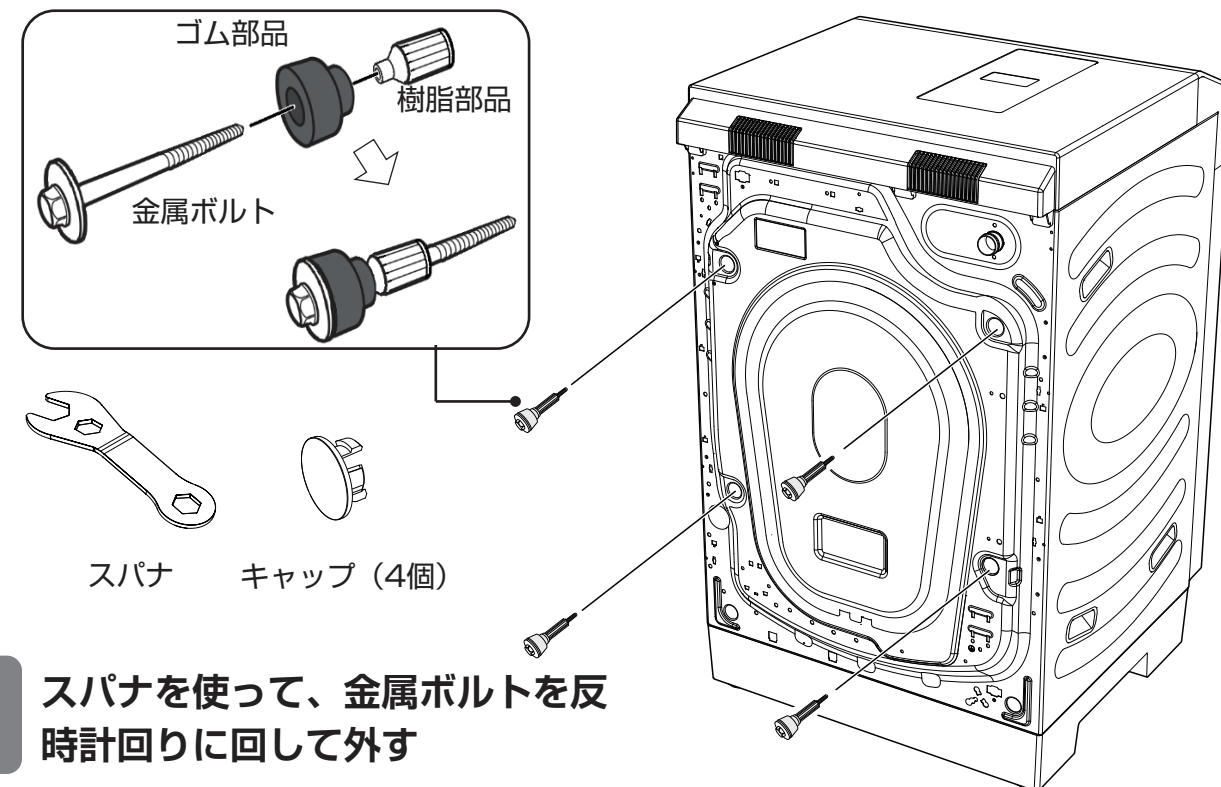


付属品

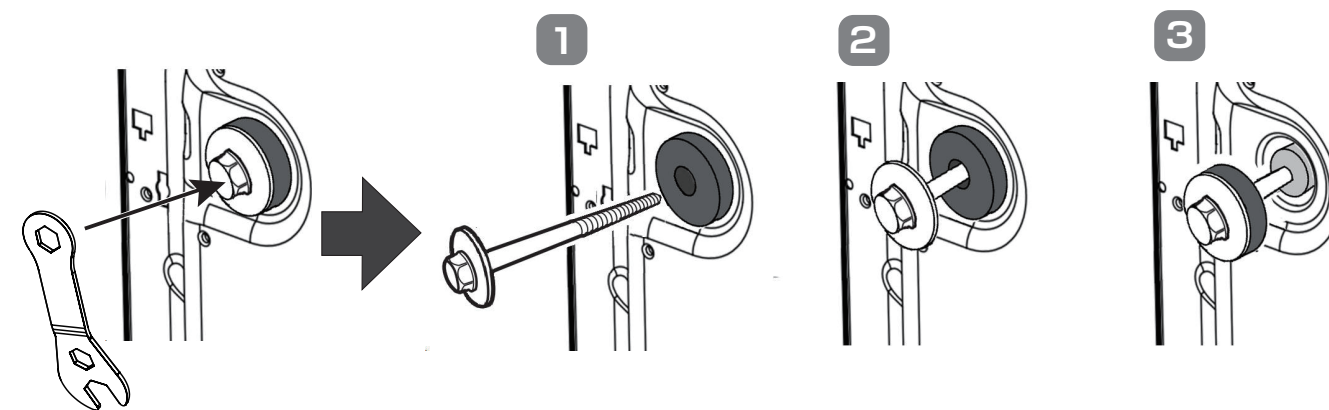


輸送ボルトの取外し

洗濯機を設置する前に、輸送用に固定されている4本の輸送ボルトを必ず取り外してください。
 輸送ボルトを外さずに使用すると、異常な振動が発生し、製品が故障する恐れがあります。



- 1 スパナを使って、金属ボルトを反時計回りに回して外す
- 2 金属ボルトが外れたら、再度穴に挿入し、時計回りに3回転させて、樹脂部品に仮固定する
- 3 ボルトを強く押し込み、樹脂部品とゴム部品を分離させた後、ボルトとゴム部品を一緒に引き抜く
- 4 以上の手順を繰り返し、4本のボルトをすべて取り外す
- 5 付属品のキャップを輸送ボルトを外した穴にはめ込む



※外した輸送ボルトは転居などの本体輸送の際に必要です。
 スパナと一緒に必ず保管してください。

据付場所の確認

警告



水のかかりやすい場所や、湿気が多い場所に設置しない（漏電による火災・感電の原因）
● ベランダ、庭など（風雨にさらされる）
● 浴室（湿気が多い）
水場での使用禁止

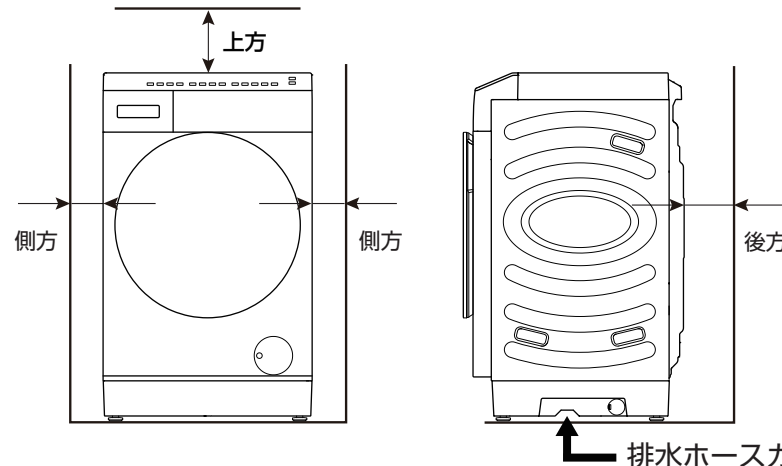
注意



高い場所には設置しない（脱水時の異常振動による本体の移動や落下で、けがや本体・家屋などの破損、水もれなどのおそれがあります）
禁止

次の場所には設置しないでください

- 直射日光の当たる場所
- 屋外など冬期に凍結のおそれのある場所
- 給水・排水のできないところ
- じゅうたんの上など（故障の原因）
- タイルなどすべりやすい場所

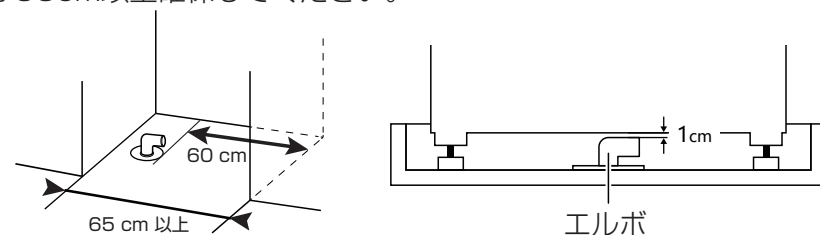


消防法 基準適合 組込形 可燃物からの距離 (cm)			
上方	側方	後方	下方
30	1	3	0

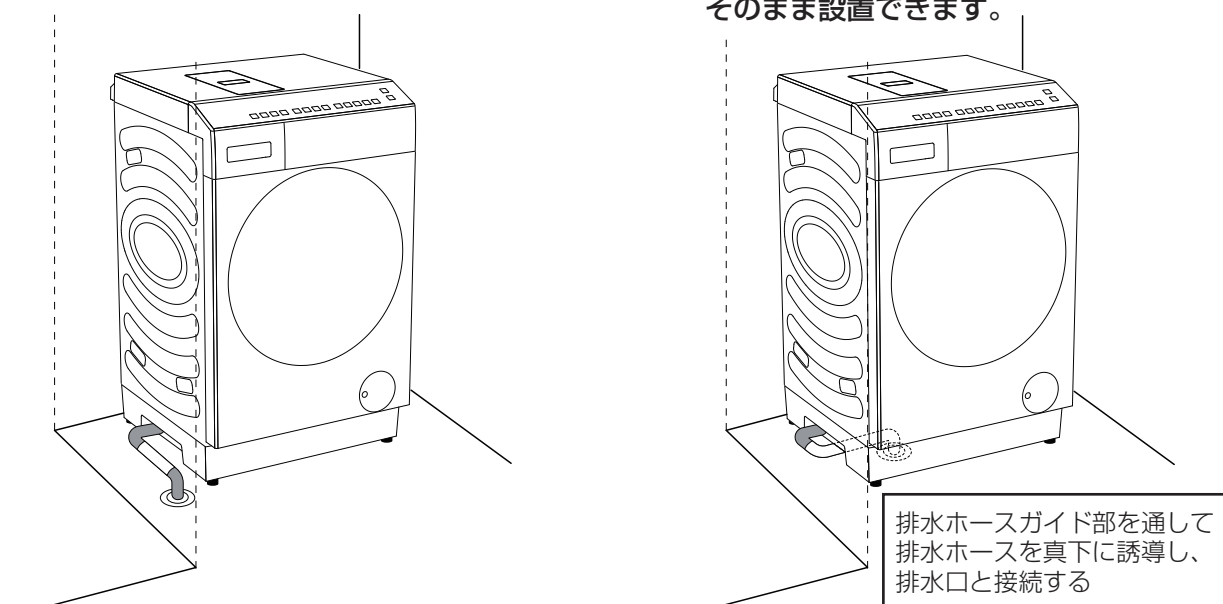
- 本体は前面を開放して、側面や背面は上表の寸法以上離してください。
- 排水パイプが出る側は壁まで9cm以上離してください。

防水パンなし

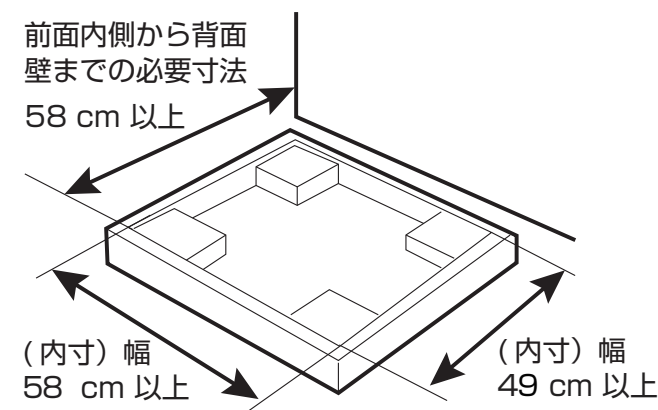
- 設置場所の幅は65cm以上確保してください。



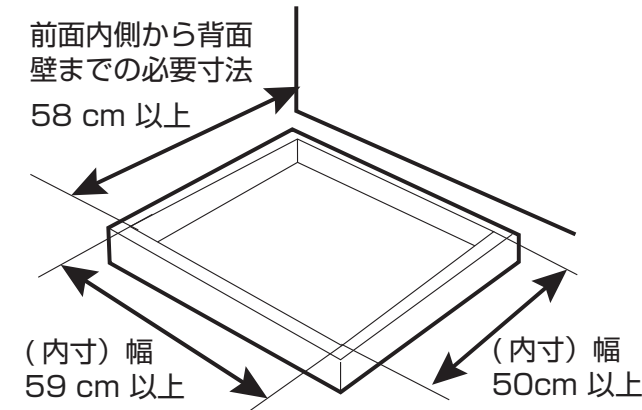
- 排水口が壁から60cm以上離れている場合、洗濯機を直接設置し、側面から排水が可能です
- 排水口から壁までの幅は60cm以下の場合、真下排水になります。本体底面とエルボの間に1cmある場合は、そのまま設置できます。



台付き防水パン 足部深さ 15 mm 以下

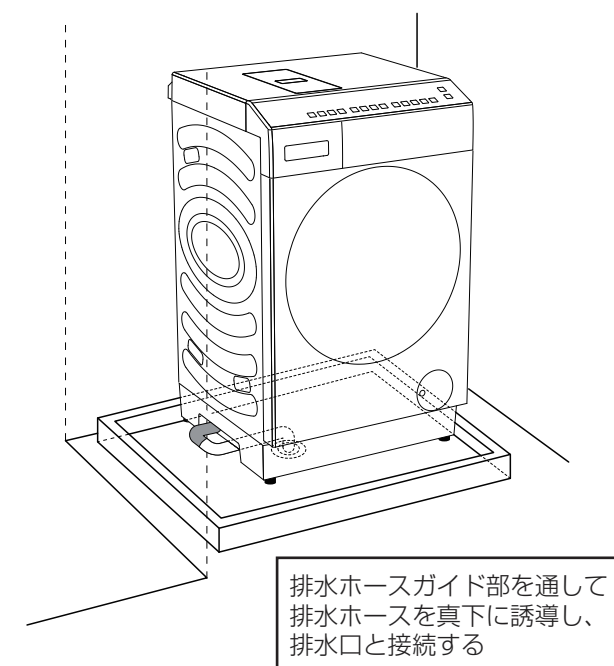
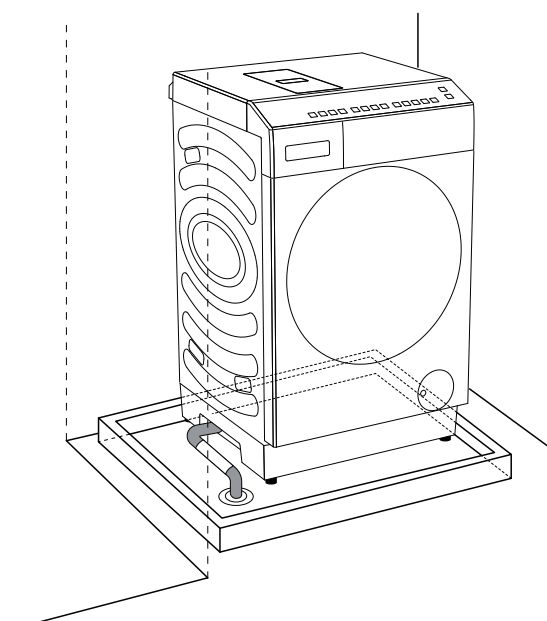
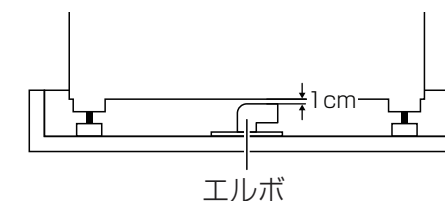
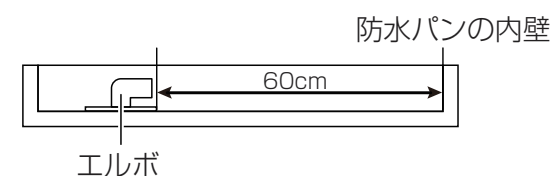


台なし防水パン 足部深さ 60 mm 以下



台なし防水パン

- 排水口が防水パンの内壁から60cm以上離れている場合、洗濯機を直接設置し、側面から排水が可能です
- 排水口が防水パンの内壁から60cm以下の場合、真下排水になります。本体底面とエルボの間に1cmある場合は、そのまま設置できます



排水ホースガイド部を通して排水ホースを真下に誘導し、排水口と接続する

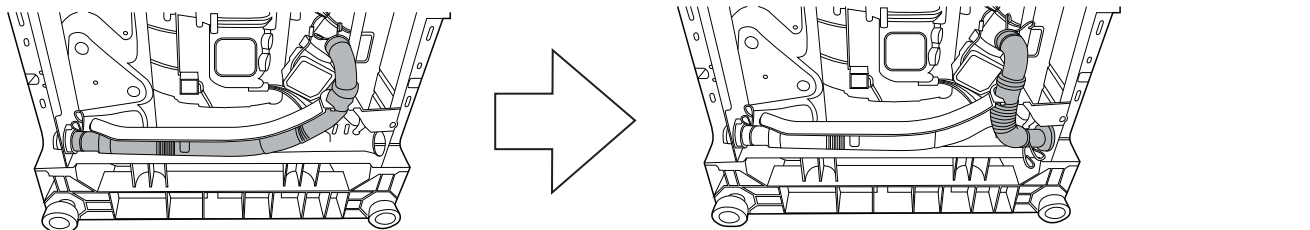
排水ホース

付け替え 排水口が洗濯機の真下にある場合は次ページを参照ください。

■工場出荷時は、本体左側に排水ホースはセットされています。

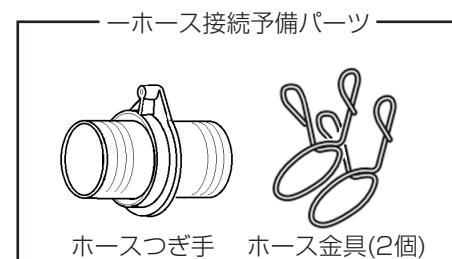
設置状況に合わせ、本体右側の出口にセットしなおしてください。

■この作業は床にやわらかい布や、段ボールなどを敷き、前面が下になるように倒し、行ってください。

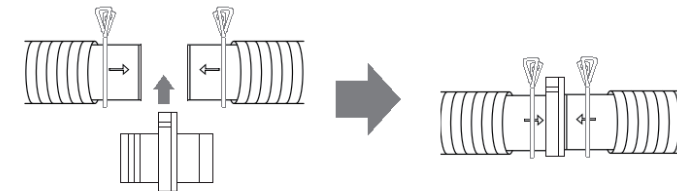


- 1 左側の排水口位置にあるネジを外し、洗濯機から排水管を取り外す
- 2 図示されている2本の線の間の位置で、排水管を切断してください
- 3 排水管の末端に取り付けられていた接続部品を外し、新しい切断位置に取り付けた後、排水管を洗濯機の右側排水口に再設置する。

「引っ越し等で、再度左側に排水ホースをセットしなおす場合は、付属のホース接続予備パーツを用いて手順2で切断したホース部分を下図のように修復し、左側にセットしてください。従いまして、右側に切り替えた際、切断したホースは、付属のホース接続予備パーツとともに大切に保管してください。



下記のようにホース接続予備パーツを用いて再接続します



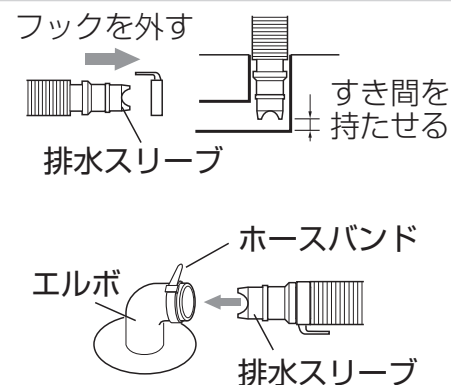
排水口に差し込む

■排水ホース先端のフックをはずし、付属品の排水スリーブを取り付けて、排水口に差し込む

排水スリーブは排水ホースの先端がふさがれて排水が悪くならないように、すき間を持たせるためのものです。必ず取り付けで使用してください。

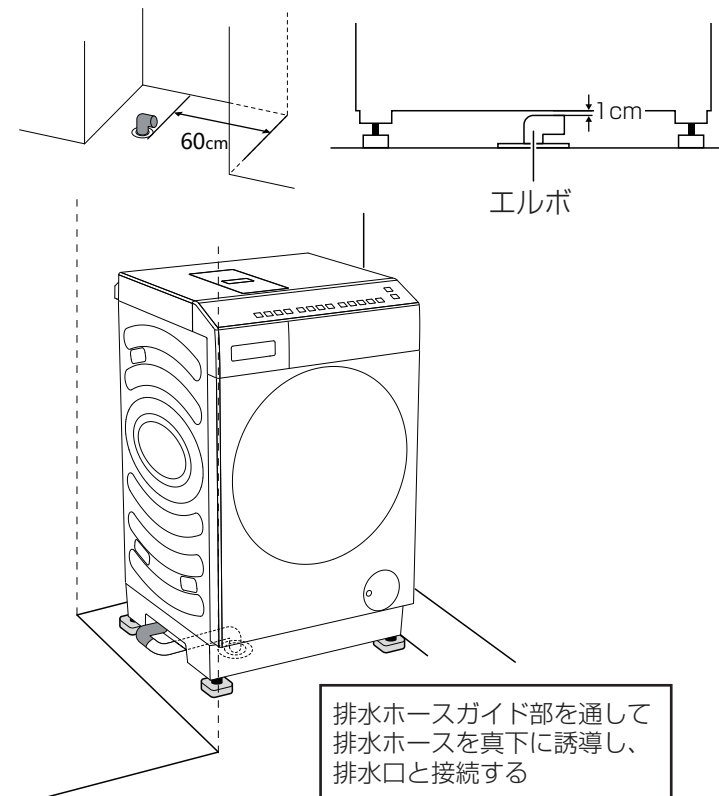
■排水口がエルボの場合

排水ホースの先端部をエルボにしっかりと差し込み、ホースバンドで確実に固定してください。差し込みができないときは、排水スリーブをはずしてください。

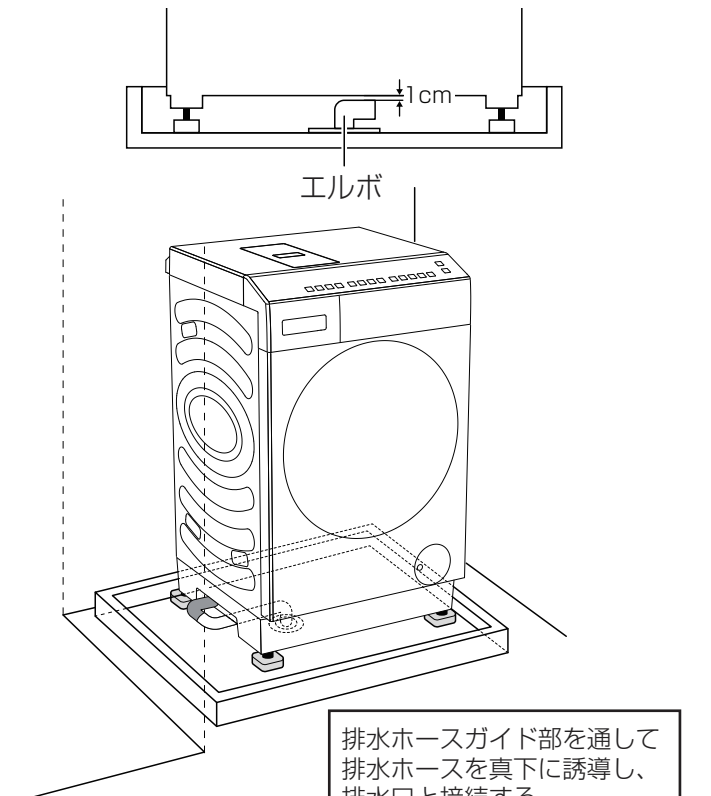


洗濯機の真下に排水口がある場合

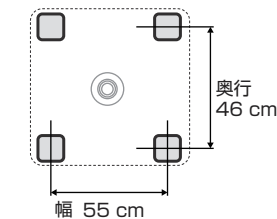
- 排水口から壁までの幅は60cm以下の場合、真下排水になります。本体底面とエルボの間が1cm未満の場合は、市販の高さ調整脚を使用してください



- 排水口が防水パンの内壁から60cm以下の場合、真下排水になります。本体底面とエルボの間が1cm未満の場合は、市販の高さ調整脚を使用してください



■防水パンの足深さより設置できない場合、市販の高さ調節脚をお買い求めいただき、右図のように設置してください。



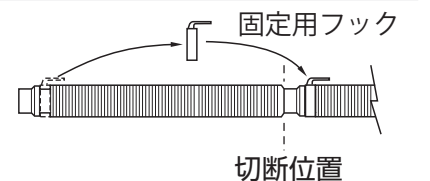
市販の高さ調節脚
※高さ25mm以上



ホースが長すぎてたるむとき

排水ホースは長すぎると、蛇腹のない平らな部分で切断できます。

ホースの固定用フックを付け替えてください。

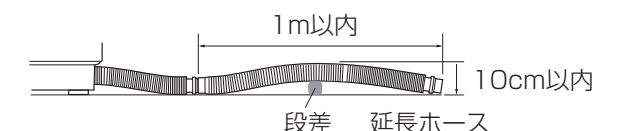


ホースを延長する場合

■延長ホースの先端部をしっかりと差し込み、確実に固定してください。

- 市販の「洗濯機用排水延長ホース」をご使用ください。
- 延長ホースの長さ、段差を越える場合の長さは右側の表に従ってください。

ホースの状態	ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	10 cm 以内	1 m 以内
途中で高くない場合	—	3 m 以内

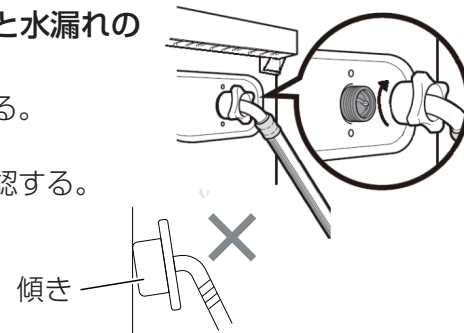


給水ホース

給水ホースと洗濯機の接続

給水ホースは付属品の新品を取り付けてください。古いものを使うと水漏れの原因になります。

1. 給水ホースのナットを垂直に右に回して給水口にしっかり締め付ける。
 2. ゆっくりホースを引いてしっかり付いたか確認する。
 3. 洗濯の開始時、終了時、給水ホースの接続部分に水もれがないか確認する。
- 給水ホースのナットを水平でなく斜めに締めると、給水口のねじが壊れる場合があります。



水栓と給水ホースの接続

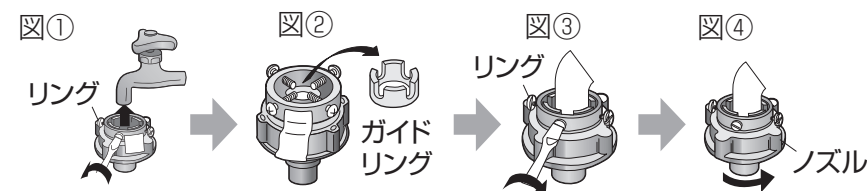
1 水栓形状を確認する。

横水栓	角水栓	オートストッパー水栓 (洗濯機用)
付属の給水つぎ手を取り付けてください。 ラベル 給水つぎ手		直接、給水ホースを取り付けることができます。 付属のマジックつぎ手は使用しません。
➡ 2		➡ 3

2 給水つぎ手を取り付ける

(リングのラベルはまだはがさないでください)

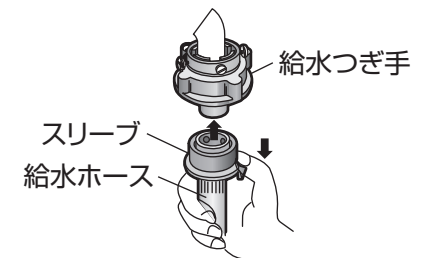
1. リングのネジ (4本) をゆるめる。(図①)
2. 水栓出口の径が大きい場合、リングのねじ(4本)をゆるめて、中のガイドリングを取りはずす。(図②)
水栓出口の先端が平面でないと、水もれの原因になります。



3. 水栓出口に垂直に押しつけ、水栓出口がリングの中心となるよう、リングのねじ(4本)を均等にしっかり締め付ける。(図③)
4. リングに貼り付けているラベルをはがし、ノズルを右に回して、しっかり締める。(図④)

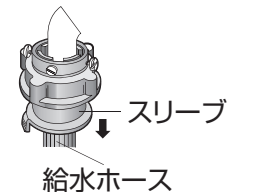
3 給水ホースを取り付ける。

1. 給水ホースのスリーブを引き下げ、給水つぎ手に差し込んでスリーブを離す。
2. 給水ホースを下に引いてはずれないか確認する。
3. 給水ホースが折れていないかを確認する。
(以前も給水つぎ手を使用していた場合、水漏れのおそれがあるので蛇口の同じ位置にねじを固定しないでください。)



給水ホースのはずしかた

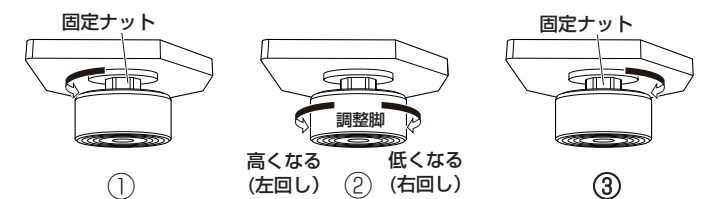
1. 水栓をしめる。
2. 洗い運転を行い、給水ホースの水を抜く。
10秒程度運転してください。給水ホースを外したときの水の飛び散りを防ぎます。
3. スリーブを下に引いて、給水ホースをはずす。



水平の確認と調整

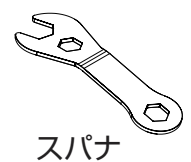
水準器を見ながら、○の中に気泡が収まるように(水平状態)、またがたつきがないように、右手前1カ所の高さ調整脚を回して調整する

- ① 固定ナットをゆるめる (左回し)
- ② 調整脚を回して、脚の高さを調節する
- ③ 固定ナットで確実に固定する (右回し)
確実に締め付けしないと振動の原因になります。



洗濯機の対角を押して、がたつきがないか確認する

- 水平が出ないときは板材などのスペーサーで調整してください。



アースと電源

アースについて

■ コンセントにアース端子があるとき

アースの先端を確実にアース端子に接続してください。

■ アース工事について

安全にご使用いただくため、D 種接地工事がが必要です。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

(工事費は本体価格に含まれていません。)



警告

- 必ずアースをする
アースをしないと感電の恐れがあります。
- 水道管、ガス管には接続しない
感電・爆発の原因になります。
- 電話線や避雷針のアースには接続しない
感電の原因になります。

電源 (コンセント) について

- 定格 15A 以上、交流 100V のコンセントを単独で使用。(タコ足配線をしない。延長しない。)
- 本体や、周囲のモノでコードを挟まない。(コードを傷つけない。)

試運転について

1 水栓を開く

●水栓や給水口から水漏れがないか確認してください

2 電源を入れる

を押す

3 スタートする

を押す

●約 5 分間運転をする。異常音や、水漏れがないか確認してください。

4 再スタートする

を押し、電源を切り、再び電源を入れる

5 脱水のみを運転する

を押し、「洗濯」を選ぶ

を長押し設定し、を押す

●約 3 分間運転をする。異常音や、水漏れがないか確認してください。

6 一時停止する

を押す

●ドアロックの解除を確認する。

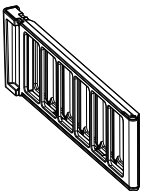
7 電源を切る

を押す

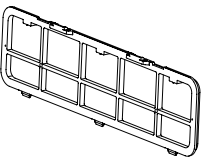
●試運転を完了する。

別売部品

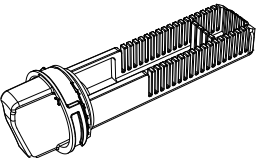
フィルターは消耗品です。破れたり、破損したときは交換してください。



乾燥フィルターネット
部品コード：2485286



内部フィルター
部品コード：2475494



排水フィルター
部品コード：2489624

チェックシート

■ 洗濯機の設置完了後、下記項目を一点ずつ ☒ チェックしてください

- ☐ 洗濯機の付属品が全て揃っていますか
- ☐ 4本の輸送ボルトを全て取り外しましたか
- ☐ 洗濯機の水平状態を水準器で確認しましたか
- ☐ 洗濯機の対角を押して、がたつきがないか確認しましたか
- ☐ 調節脚の高さを調整後、固定ナットで確実に固定しましたか
- ☐ 新品の給水ホース及び給水つぎ手を取り付けましたか
- ☐ 給水ホースのナットは垂直に給水口にしっかり締め付けましたか
- ☐ 給水ホースに折れや引っ張りが発生していませんか
- ☐ 給水ホースの両端接続部から漏水していませんか
- ☐ 給水・排水できますか
- ☐ 排水ホースに破損や変形はありませんか
- ☐ 排水管全経路にわたり地面から10cm以内の設置となっていますか
- ☐ 延長ホースの長さを確認しましたか
- ☐ 排水ホースの両端接続部から漏水していませんか
- ☐ 接地線は正しく設置されていますか
- ☐ 定格 15A 以上、交流 100V のコンセントを単独で使用していますか
- ☐ 電源コードが挟まれていたり、本体と接触していないですか
- ☐ 試運転は正常に完了しましたか
- ☐ 以上の全項目の確認は完了していますか

設置日付

業者サイン

ハイセンスジャパン株式会社

2496312-X08064530C

〒212-0058 神奈川県川崎市幸区堀川町 66 番地 2